

報道関係者
地域広報関係者 各位

令和3(2021)年12月14日

国際日本文化研究センター

特別展「身体イメージの創造—感染症時代に 考える伝承・医療・アート」開催のご案内

国際日本文化研究センター（日文研）は、このたび大阪大学総合学術博物館との共同主催で、下記のとおり展覧会を開催することとなりました。この展覧会では日文研の所蔵資料を中心に、「疫病と医学」「身体を把握する」「身体への関心」「現代と未来の身体」という4つのテーマに分けて、伝承・医療・アートなど幅広い分野にかかわるさまざまな身体イメージを辿り、現代の感染症の時代に、未来へ向けて生きるヒントを探っていきます。

記

展覧会名 特別展「身体イメージの創造—感染症時代に考える伝承・医療・アート」
会期 2022（令和4）年1月17日（月）～2月12日（土）
会場 大阪大学総合学術博物館待兼山修学館（大阪府豊中市待兼山町1-20）
開館時間 10:30～16:30（入館は16:00まで）
休館日 日曜日、祝日
入館料 無料
主催 大阪大学総合学術博物館／国際日本文化研究センター

概要

本展覧会は、身体イメージの想像と展開に関する図絵や造形物を通して、一般の人々に現代の身体に関わる状況を捉え直す機会を提示することを目的としています。展示には日文研の宗田文庫コレクション、野間文庫コレクション、大阪大学適塾記念センターのコレクションも含み、ヴァーチャル・ミュージアムの制作、公開も併せて行います。

展示の内容は、日文研共同研究会「身体イメージの想像と展開—医療・美術・民間信仰の狭間で」（2018-2021年度、代表：安井眞奈美、ローレンス・マルソー）の成果に基づいています。

*本展覧会は、人間文化研究機構「博物館・展示を活用した最先端研究の可視化・高度化事業」の一環として実施します。

（参考資料：A4チラシ 2枚（表・裏））

本件問い合わせ先：

国際日本文化研究センター研究部 安井眞奈美

TEL: 075-335-2100（研究部受付） E-mail: m-yasui@nichibun.ac.jp